

～ろうきん森の学校フェスティバル～

自然とあそぶ 森で過ごす休日!



ろうきん森の学校で毎年恒例となっている「森の学校フェスティバル」。2017年も10月21日(土)に開催。途中から大雨となり、その後の行事は中止となりましたが、170名を超える方々が訪れ、里山の自然を思う存分満喫しました。自然と触れ合い、社会貢献についても学べる。そんな充実の1日を今年もレポートします。



ツリークライミング

ハーネスとヘルメットを装着し、インストラクターにクライミングの基礎を教わってもらったら、専用のロープを使って登っていきます。最初は怖さを感じますが、一定の高さまでいくと、恐怖心がなくなるなどのこと。頂上につくと達成感と眺めの良さにみんな大満足。

絵手紙コーナー

今回初めて登場した「絵手紙コーナー」では、お絵かきに夢中になる子どもが続出。先生に教えてもらいながら、みんな上手に描いていました。

「ろうきん森の学校」は「国連生物多様性の10年日本委員会」の連携事業に認定されています。

短期的な解決が難しい生物多様性の再生活動や普及啓発について、2005年からの10年間の成果を踏まえ、「ろうきん森の学校」は2015年に同委員会が推奨する連携事業として認定を受けました。



自然に触れる体験プログラムがいっぱい。森の楽しさと大切さを実感してもらいたい。

「ろうきん森の学校」は労働金庫連合会50周年記念の社会貢献活動として2005年10月にスタートし、13年目を迎えました。「NPO法人 ひろしま自然学校」が中心となり、森林環境教育事業を実施し、「里山再生」と「森林作業や自然体験を行う人材の育成」、「自然体験プログラムの運営」の3つを柱に活動しています。中でも「自然体験プログラム」については、家族で自然と触れ合える「森の学校フェスティバル」が人気です。今回は、あいにくの天気となりましたが、大人も子どもと一緒に楽しめるプログラムになりました。ぜひとも多くの方々にご参加いただき、楽しさと同時に森の大切さも感じていただくと幸いです。

NPO法人 ひろしま自然学校 代表理事 志賀 誠治さん



カヌー

万代池を使って、カヌー教室も開催。小学校3年生までは保護者の同伴が必要です。



盲導犬ふれあいコーナー

目隠しをし何も見えない状態でコースを歩き、鐘を手で鳴らすことができるゴール地点まで盲導犬が誘導してくれます。その安心感と頼もしさに感動。



あつあつの焼きもちも人気!

屋台村

ワークピアのシェフが腕をふるう屋台村の美味しい料理に舌鼓。



昔遊びコーナー

けん玉が上手な女の子を発見。みんなコマやヨーヨーなどの昔遊びに夢中。



丸太切りに挑戦!

いかに早く丸太を切れるか、タイムを競います。子どもたちは慣れないノコギリに必死の表情。



森のふれあいコンサート



森の中にきれいなハーモニーの歌声が響き渡り、森の学校にしばし癒しの時間が流れます。

＼自然の中でのんびりしたいみんな、集まれ～♪/
ろうきん森の学校フェスティバル、
2018年も開催します!

2018年10月20日(土)

森の中でのアスレチック、カヌー体験など、自然と触れ合う企画が盛りだくさん。年齢に関係なく、初めての方もリピーターの方も楽しめます。地域の方々や(中国ろうきん)の職員がボランティアスタッフとしてお迎えします!ぜひ、ご参加ください!

●アクセス
広島自動車道「広島北IC」より車で約15分
●住所
広島県山県郡北広島町今吉田1197
フェスティバルのプログラムや参加申込みは、下記連絡先までお問い合わせください。

【運営】NPO法人 ひろしま自然学校
〒733-0012
広島市西区中広町2-24-5-302
FAX: 050-1029-6367
E-mail: nkk5408@gmail.com
URL: http://moricafe.sakura.ne.jp/

